



公益社団法人
都市住宅学会
第25回学術講演会



入場無料・予約不要

メインシンポジウム + 25周年記念ワークショップ

2017年12月2日(土) 13:00 ~ 18:00

福岡大学 中央図書館 多目的ホール

メインシンポジウム 13:00 ~ 15:30

リノベーションによる住まいとまちの再生
— 居住の持続性を地域から考える —

各地で空き家・空きビル活用等を多彩に実践しながら、まちづくりに繋げているキーマンの方々に、その興味深い取り組み事例を報告していただき、リノベーションという切り口で、個々の建築物の再生からまちの活性化へどのような展望が描けるのかを考える。

【パネリスト】(五十音順)

梶原 あき (スペースRデザイン 学術担当)

「リノベーションによる地域のブランド化」

柴田 建 (九州大学大学院 助教)

「暮らしのリノベーションから郊外の再ブランディングへ」

坂東 啓二 (UR 都市機構九州支社 住宅経営部 ストック技術課長)

「UR 賃貸住宅再生の取り組み」

古橋 範朗 (津屋崎「暮らしの間屋」店主)

「移住者とまちをつなげる新しい空き家活用」

【コーディネーター】

三島 伸雄 (佐賀大学大学院 教授)

25周年記念ワークショップ 16:00 ~ 18:00

都市住宅学は何を豊かにできるか
— 都市住宅学会の25年を振り返る —

設立25周年を迎えた都市住宅学会の先駆的で長い歩みを振り返り、学際的、政策的、実践的な研究を活性化させるという所期の目的がどのように果たされてきたのか、あるいはまだ達成されていない課題は何か、今後さらに発展させる余地のある分野や方法は何か、などを議論することにより、今後の学術と実務、政策の発展に資する成果を得ることを目的として、25周年記念ワークショップを開催する。

【パネリスト】(五十音順)

浅見 泰司 (東京大学大学院教授)

伊藤 明子 (国土交通省住宅局長)

井上 俊之 (一般財団法人ベターリビング理事長)

住田 昌二 (大阪市立大学名誉教授)

高田 光雄 (本会会長, 京都大学名誉教授, 京都美術工芸大学教授)

福井 秀夫 (政策研究大学院大学教授)

■後援: 福岡県、福岡市、独立行政法人都市再生機構九州支社 (予定)

■会場

福岡大学七隈キャンパス (福岡市城南區七隈 8-19-1)

中央図書館 地下鉄七隈線「福大前」駅1番出口より徒歩5分

■主催・問い合わせ

公益社団法人都市住宅学会事務局

mail: t-info@uhs.gr.jp tel: 03-5211-0597 fax: 03-5211-1425